

2025年11月10日

## 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、『「信頼と成長」を信条として、利用者ニーズに対応した事業サービスの提供と人と人の融和した豊かな地域社会づくりをめざします』との理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者のニーズに応える金融サービスの提供による豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

(注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

尾張中央農業協同組合

# I .取組状況

## 1 組合員・利用者への最良・最適な商品提供

### (1) 信用の事業活動 【原則2本文及び（注）、原則3（注）原則6本文及び（注2、3、6、7）補充原則1～5本文及び（注）】

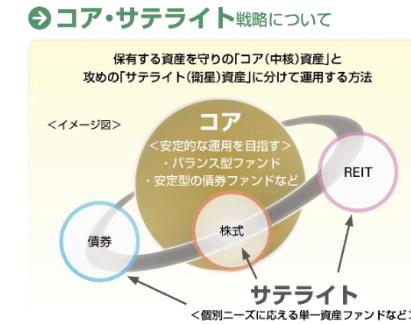
- ・組合員・利用者に提供する金融商品は、組合員・利用者の取引の目的に応じ、社会情勢、手数料の水準等も踏まえ、組合員・利用者の多様なニーズにお応えできる商品を選定いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取り入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- ・組合員・利用者の皆さんに面で金融商品を販売する際には、適合性チェックシートを活用して、適切に販売しております。
- ・なお、組合員・利用者の皆さんの最善の利益の実現につながる取組として、2025年以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：3)
バランス型		8 (前年度末：8)

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞



J A バンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さんの将来の備えの一歩だと考え、このたび、「JAバンクセレクトファンド」としたラインナップをご提案します。

# I .取組状況

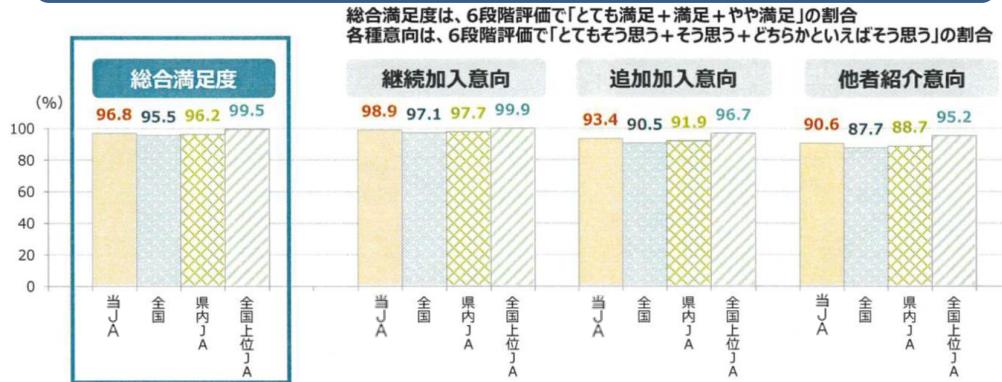
## 1 組合員・利用者への最良・最適な商品提供

### (2) 共済仕組み・サービス

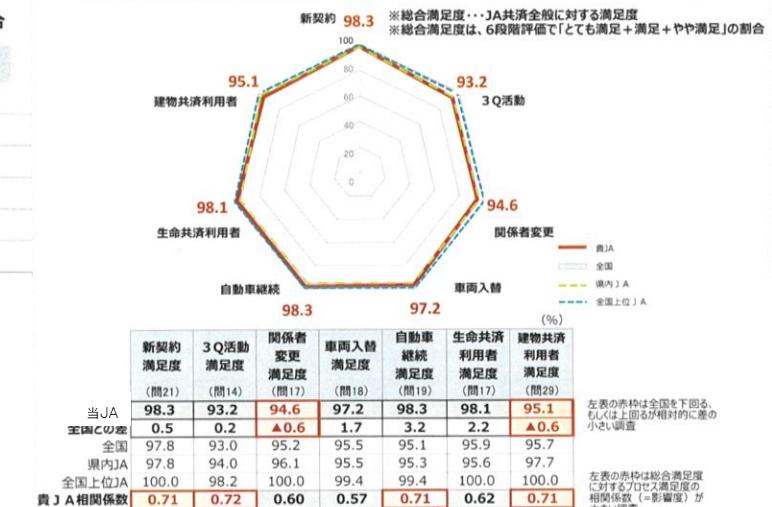
【原則2本文及び（注）、原則3（注）原則6本文及び（注2、3、6、7）  
補充原則1～5本文及び（注）】

- 当組合は、組合員・利用者が、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスをご提供いたします。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）のご提供は実施しておりません。
- なお、共済事業については、全共連と共同して事業運営をしており、組合員・利用者の声や実際に販売した顧客情報等について相互連携しています。
- 当組合における総合満足度は2024年度は96.8%となっており、高水準を維持しております。

#### 【総合評価（調査合算）】



#### 【総合満足度（各調査）】



# I .取組状況

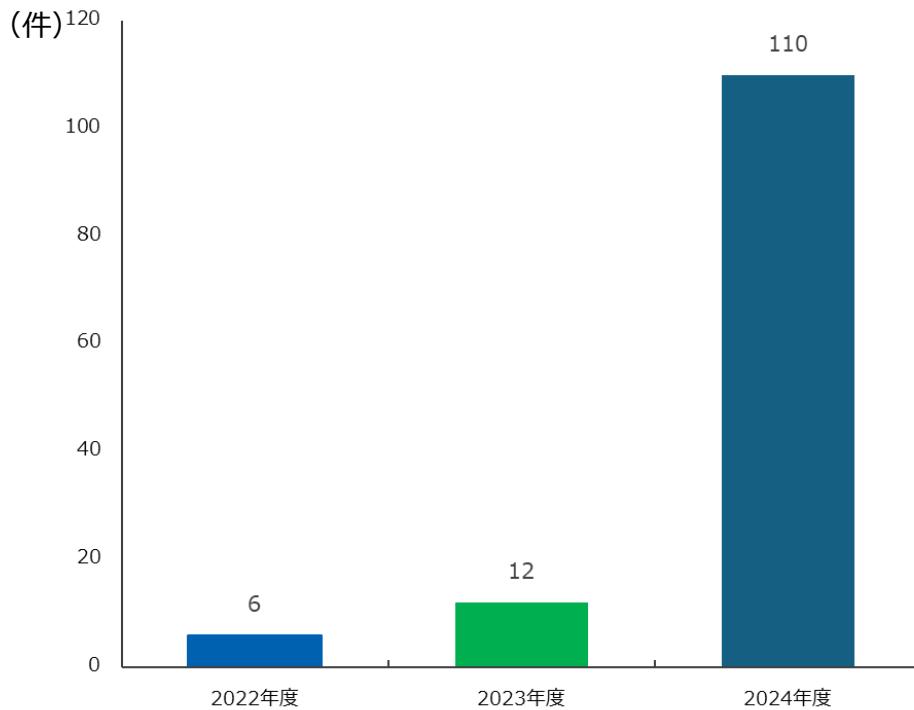
## 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

### (1) 信用の事業活動

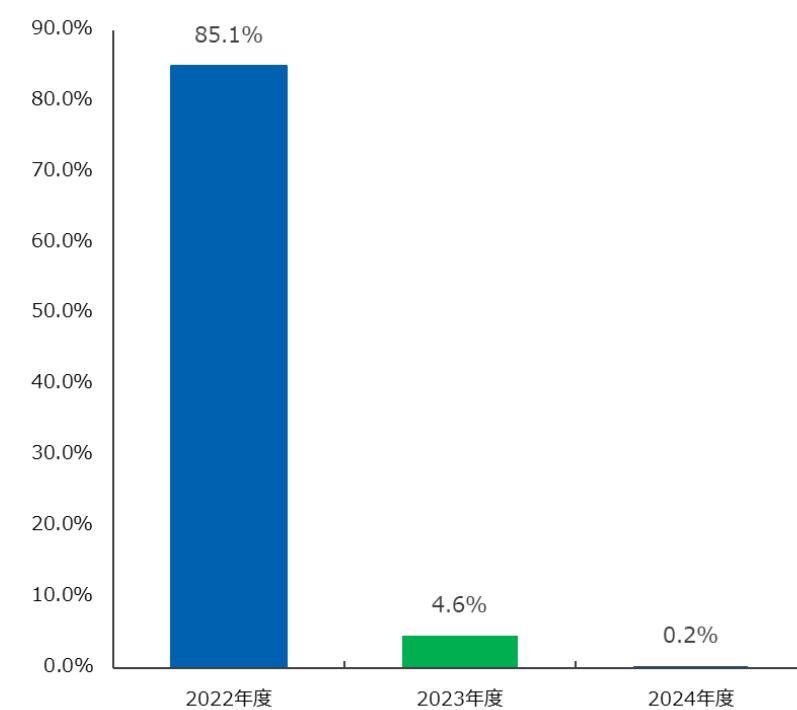
【原則2本文及び（注）、~~原則4~~、原則5本文及び（注1～5）、原則6本文及び（注1～5）】

- ・組合員・利用者に安定的な運用成果をご享受いただくために、金融知識・経験・財産・ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択された組合員・利用者の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



# I.取組状況

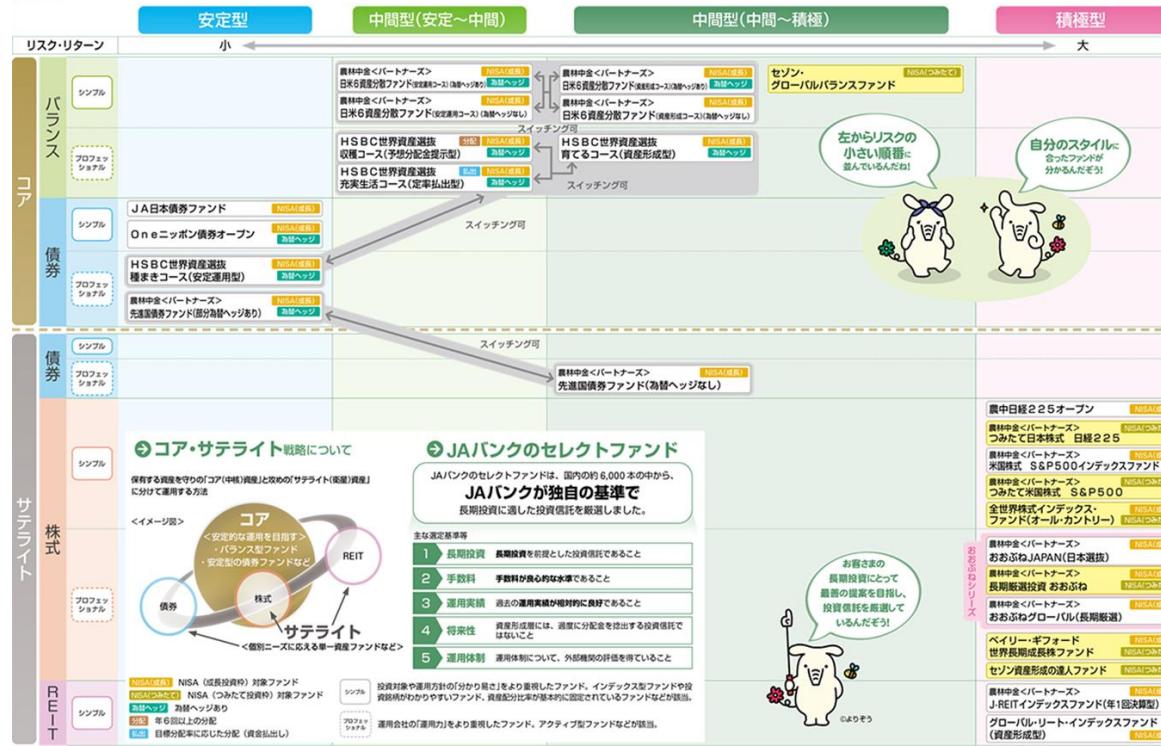
## 2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

### (1) 信用の事業活動

【原則4、原則5本文及び(注1~5)、原則6本文及び(注1~5)】

- ・組合員・利用者にご提供する商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、組合員・利用者の判断に役立つ情報をご提供し、JAバンクセレクトファンドマップ、バンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- ・なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

#### JAバンク セレクトファンドマップ



#### 「重要情報シート」

重要情報シートは、複数のページで構成されたPDF形式の文書です。主な内容は以下の通りです。

- 表紙：JAバンクのロゴと「重要情報シート」という題名。
- 目次：各セクションの目次が記載されています。
- 各セクション（例：「長期投資」、「手数料」、「運用実績」、「得失性」、「運用体制」）：各セクションごとに、具体的な説明や表記がなされています。
- お客さまへのお問い合わせ：お問い合わせ窓口の連絡情報が記載されています。
- 尾張農業協同組合登録金中央融機関 東海財務局長（登金）第192号

# I .取組状況

## 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

### (2) 共済の事業活動

【原則4、原則5本文及び（注1～5）、原則6本文及び（注1、2、4、5）】

- ・組合員・利用者に対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案いたします。また、特にご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行っています。
- ・各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者に分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるよう3Q活動を始めとしたアフターフォローを実施しています。
- ・保障加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいておりません。

## 3 利益相反の適切な管理

【原則3本文及び（注）】

- ・当組合は、組合員・利用者の商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり、組合員・利用者の利益を不当に害する事がないように「利益相反管理方針」に基づき適切に管理し、利益相反管理のための態勢整備に努めています。

## 4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

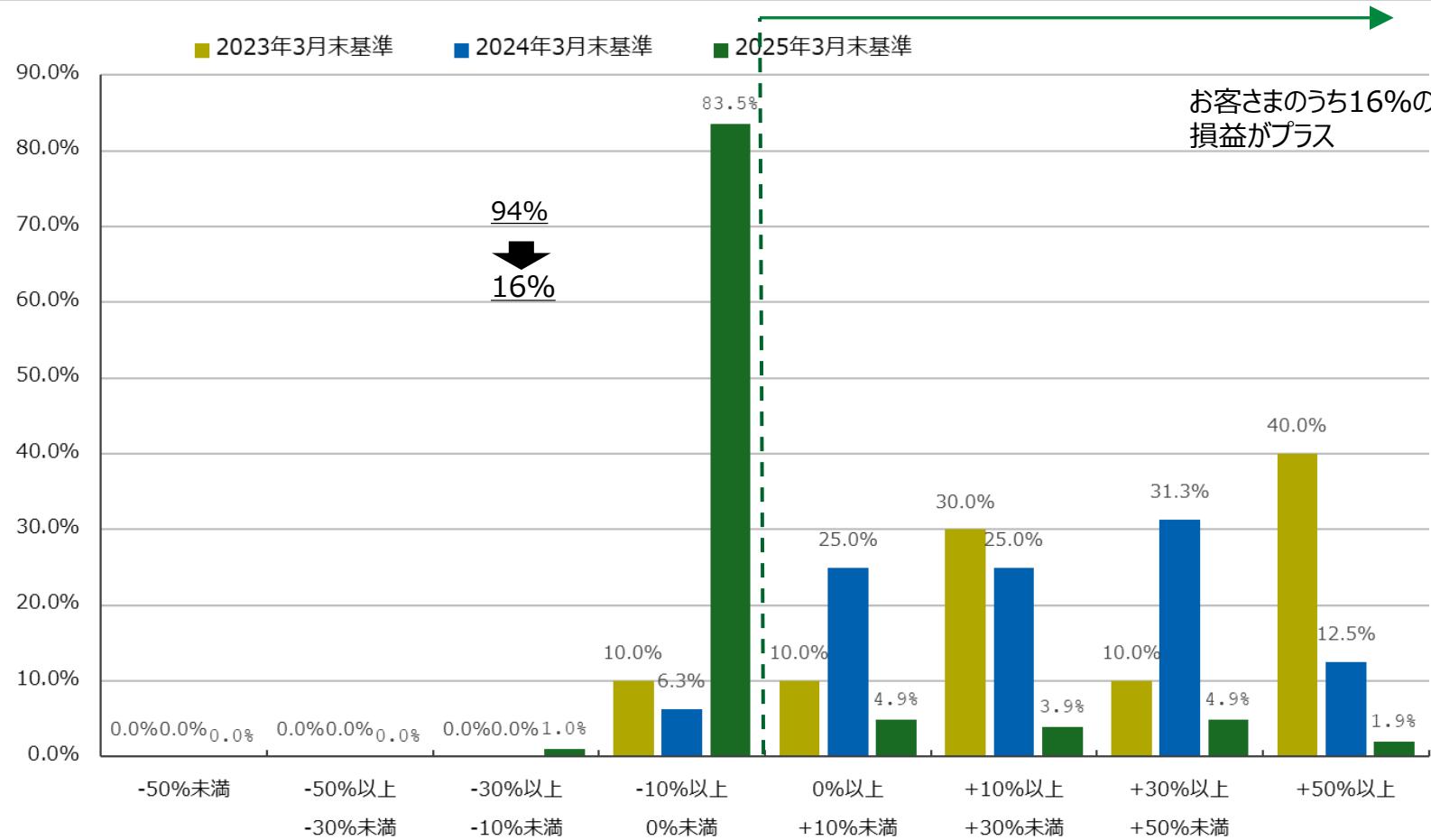
【原則2本文及び（注）、原則6（注5）原則7本文及び（注）】

- ・当組合は、ライフプランに合わせた金融商品を提供できるよう、職員の継続的・定期的な研修を実施するとともに、資格取得を支援し高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格取得を推進しております。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

### 1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点では株価変動等の影響により、損益がプラスのお客さまの比率は全体の16%ですが、今後もお客さまへ長期・分割やつみたて投資をご提案していくことで、この比率が増えていくことを目指します。

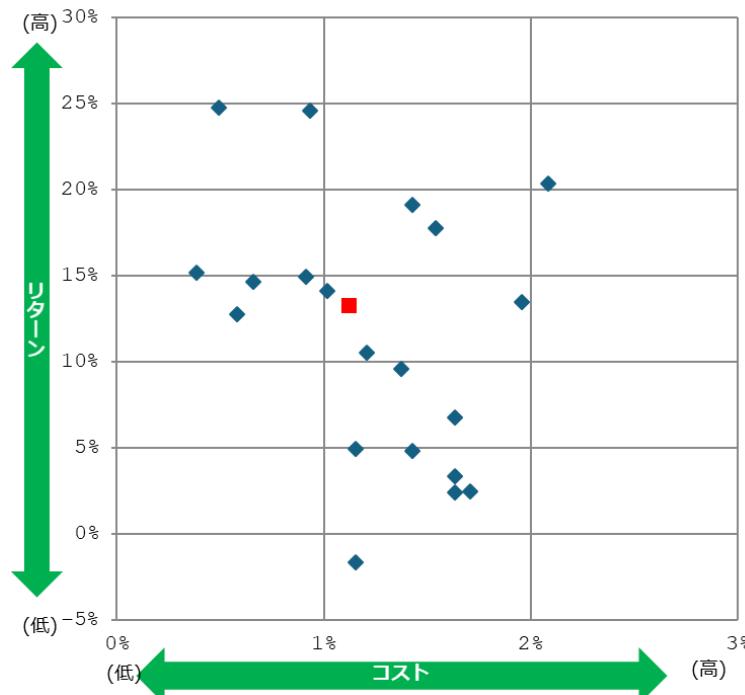


## Ⅱ. 比較可能な共通 KPI

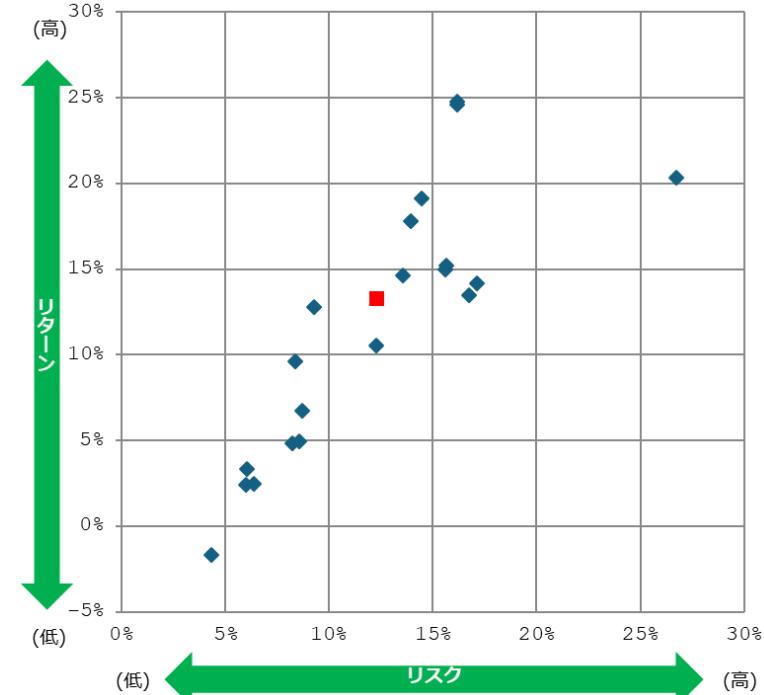
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.124%、平均リスク12.28%に対して、平均リターンは13.28%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。

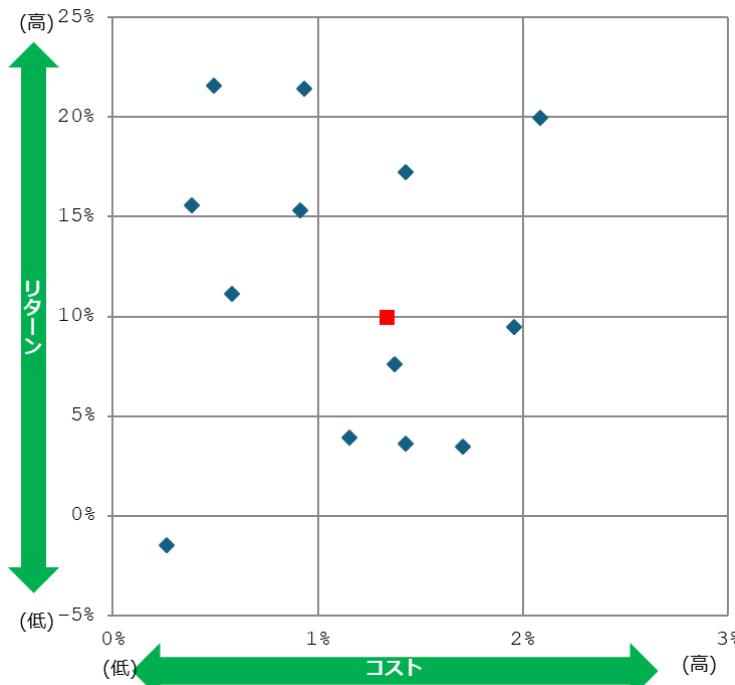
※赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

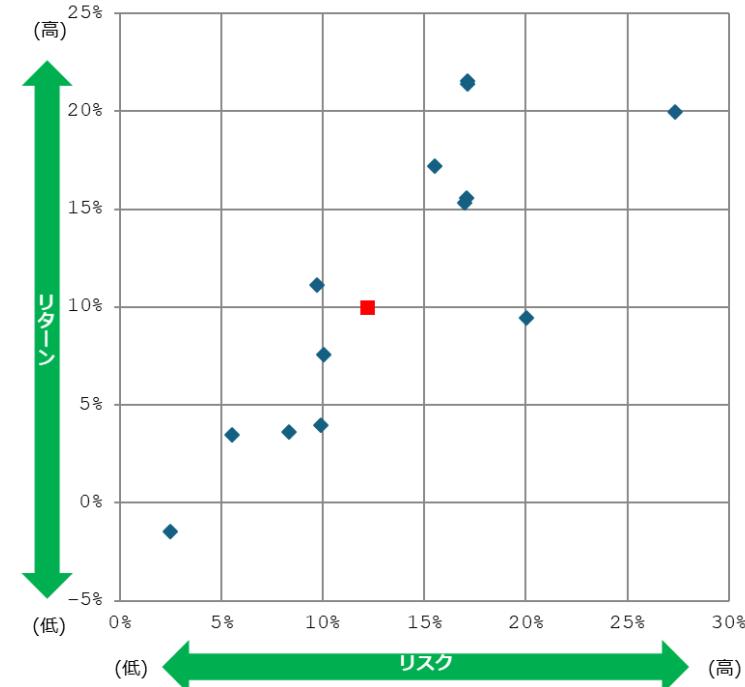
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.34%、平均リスク12.21%に対して、平均リターンは9.96%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。

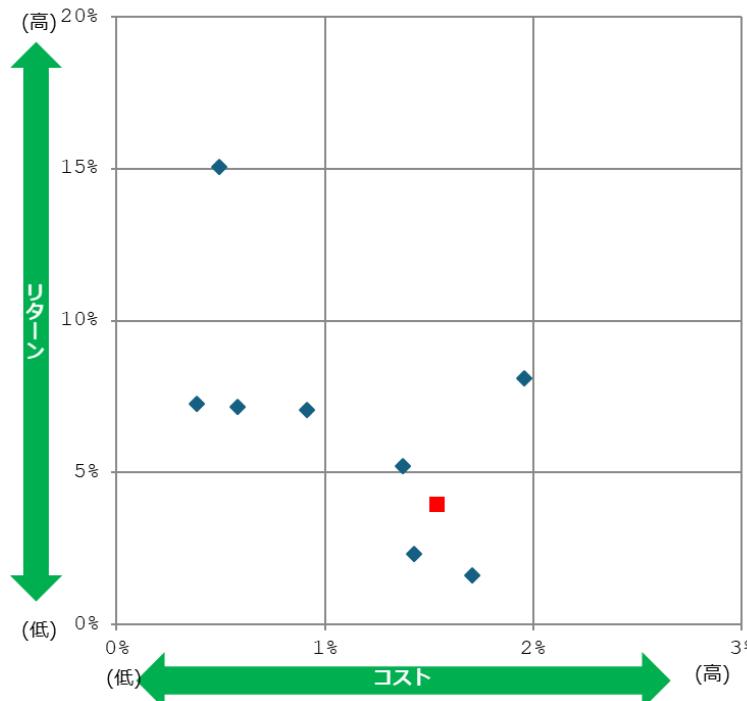
※赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

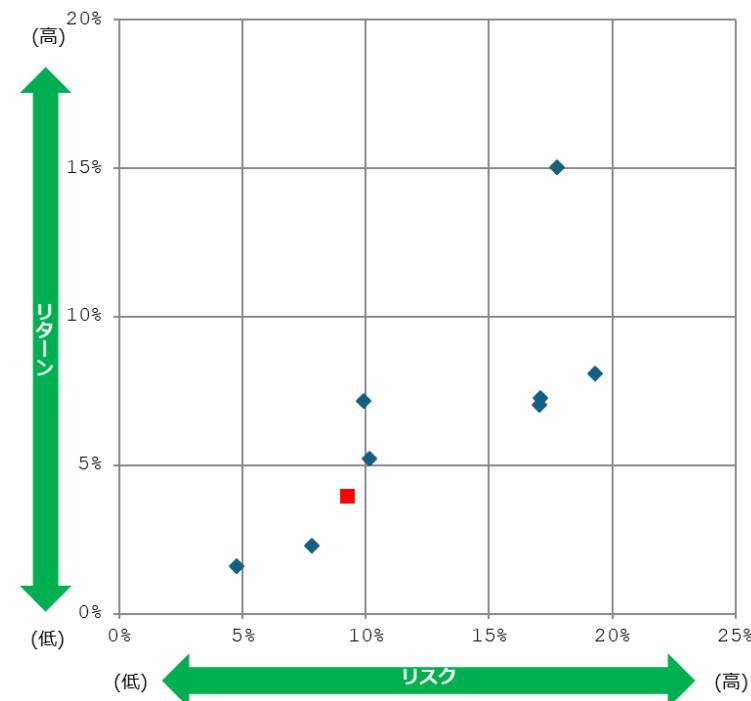
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.54%、平均リスク9.24%に対して、平均リターンは3.94%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。

※赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
5	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
7	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
8	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
9	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
10	HSBC世界資産選抜 育てるJ-REIT(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
14	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	2.49%	6.37%	1.71%
15	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューアインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
16	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
17	HSBC世界資産選抜 収穫J-REIT(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
18	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
19	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
20	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.28%	12.28%	1.12%

※ 2025年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
4	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
7	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
8	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
9	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
10	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
12	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
13	ベイリー・ギフォード世界成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		9.96%	12.21%	1.34%

※ 2024年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通KPI

### 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産 3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
2	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信（株）	1.60%	4.75%	1.71%
3	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.31%	7.81%	1.43%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント（株）	8.09%	19.30%	1.96%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
8	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		3.94%	9.24%	1.54%

※ 2023年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。